

経済学演習Ⅲ

必修 4単位

奥田 英信

1. 授業の概要(ねらい)

「新興市場経済(特にアジア)の金融問題」に興味のある人、このテーマで修士論文を書こうと考えている人を、想定した授業です。

経済発展における金融の役割について、マクロ面(経済成長と金融機能)とミクロ面(銀行、証券市場、企業)から学びます。

具体的な事例を用いて、基礎的な分析手法も学びます。

2. 授業の到達目標

①東・東南アジア諸国の金融発展について、課題を発見しそれを解決する方法を考え提案できる。

②言語能力と論理的思考力を高め、それを基にプレゼンテーションすることができる。

③他者との協働に参加し自分の考えを発表できる。

④東・東南アジア諸国の金融発展について、調査し発表できる。

3. 成績評価の方法および基準

ゼミでの質問・議論・報告への参加度(50%)と、期末に提出する研究計画書(50%)から、評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

奥田英信・三重野文晴・生島靖久 『新版 開発金融論』 日本評論社

参考文献

なし

5. 準備学修の内容

①授業で扱う箇所について、テキストを丁寧に(最低2回)読んでおいてください。

②テキストを読んで理解が出来なかった点について、「質問リスト」を作成して授業に参加してください。

6. その他履修上の注意事項

演習ですから、やむを得ない場合を除き、全ての授業に参加することが履修条件です。

7. 授業内容

【第1回】 イントロダクション:ゼミナールの進めかたを相談して、具体的な予定を決めます。以下は、暫定的な予定の一案です。

【第2回】 経済発展における金融の役割とは何か

【第3回】 過去半世紀の開発金融政策パラダイムの変遷

【第4回】 東南アジア諸国における開発金融パラダイム:産業高度化と金融制度

【第5回】 東南アジア諸国における開発金融パラダイム:金融制度への政治的社会的要素の重要性

【第6回】 東南アジア諸国における開発金融パラダイム:近年の課題

【第7回】 金融発展における銀行と市場:銀行と市場の機能と経済発展

【第8回】 金融発展における銀行と市場:東南アジアの経験

【第9回】 途上国の銀行とその経営特性

【第10回】 金融発展における外国銀行の役割

【第11回】 途上国の銀行のミクロ経済分析:効率性

【第12回】 途上国の銀行のミクロ経済分析:効競争度

【第13回】 途上国の銀行のミクロ経済分析:資本構成

【第14回】 途上国の証券市場:必要性和制約

【第15回】 途上国の証券市場:東南アジア諸国の経験

【第16回】 イントロダクション:ゼミナールの進めかたを相談して、具体的な予定を決めます。以下は、暫定的な予定の一案です。

【第17回】 途上国の企業金融:資金調達

【第18回】 途上国の企業金融:ガバナンス

【第19回】 途上国の企業金融:東南アジア諸国の事例(1)

【第20回】 途上国の企業金融:東南アジア諸国の事例(2)

【第21回】 マイクロ・ファイナンス:インフォーマル金融とマイクロ・ファイナンスの仕組み

【第22回】 マイクロ・ファイナンス:事例研究

【第23回】 経済発展と海外資金の役割:民間資金と公的資金

【第24回】 経済発展と海外資金の役割:債務問題と援助

【第25回】 レポート(研究計画書)の作成:テーマの選択

【第26回】 レポート(研究計画書)の作成:アウトラインの報告

【第27回】 レポート(研究計画書)の作成:進行状況の報告

【第28回】 レポート(研究計画書)の作成:進行状況の報告

【第29回】 レポート(研究計画書)の作成:中間報告

【第30回】 レポート(研究計画書)の作成:最終報告